

**持続可能な開発目標 (SDGs)**

最終更新日2021年8月 (資料出典:総務省HPより)

持続可能な開発目標 (SDGs) とは、2001年に策定された**ミレニアム開発目標 (MDGs)** の後継として、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2016年から2030年までの国際目標です。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の誰一人として取り残さない (leave no one behind) ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

上記国連サミットの成果文書において、SDGsの進捗を測定するための指標は**国連統計委員会**で検討することとされました。そして、国連統計委員会や関連会合 (「SDG指標に関する機関間専門家グループ (IAEG-SDGs) 会合」等) での議論を経て、2017年7月の国連総会において、全244 (重複を除くと232) のグローバル指標からなる指標枠組みが承認されました。その後、2020年3月の国連統計委員会において、この指標枠組の包括的な見直しが行われ、現在は全247 (重複を除くと231) のグローバル指標 (以下の「指標仮訳」をご参照ください。) が承認されています。

政策統括官 (統計制度担当) は、上記を踏まえ、関係府省の協力の下で我が国の指標の取りまとめを行っています (JAPAN SDGs Action Platformをご参照ください。)

	<p><b>指標仮訳</b> SDGsを表現するマーク</p>	<p><b>9</b> 産業と技術革新の基盤をつくろう</p> 	<p><b>目標: Goal 9</b> 強靱 (レジリエント) なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る</p>
<p><b>1</b> 貧困をなくそう</p> 	<p><b>目標: Goal 1</b> あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる</p>	<p><b>10</b> 人や国の不平等をなくそう</p> 	<p><b>目標: Goal 10</b> 各国内及び各国間の不平等を是正する</p>
<p><b>2</b> 飢餓をゼロに</p> 	<p><b>目標: Goal 2</b> 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する</p>	<p><b>11</b> 住み続けられるまちづくりを</p> 	<p><b>目標: Goal 11</b> 包摂的で安全かつ強靱 (レジリエント) で持続可能な都市及び人間居住を実現する</p>
<p><b>3</b> すべての人に健康と福祉を</p> 	<p><b>目標: Goal 3</b> あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する</p>	<p><b>12</b> つくる責任 つかう責任</p> 	<p><b>目標: Goal 12</b> 持続可能な生産消費形態を確保する</p>
<p><b>4</b> 質の高い教育をみんなに</p> 	<p><b>目標: Goal 4</b> 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する</p>	<p><b>13</b> 気候変動に具体的な対策を</p> 	<p><b>目標: Goal 13</b> 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる</p>
<p><b>5</b> ジェンダー平等を実現しよう</p> 	<p><b>目標: Goal 5</b> ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う</p>	<p><b>14</b> 海の豊かさを守ろう</p> 	<p><b>目標: Goal 14</b> 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する</p>
<p><b>6</b> 安全な水とトイレを世界中に</p> 	<p><b>目標: Goal 6</b> 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する</p>	<p><b>15</b> 陸の豊かさも守ろう</p> 	<p><b>目標: Goal 15</b> 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する</p>
<p><b>7</b> エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p> 	<p><b>目標: Goal 7</b> 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する</p>	<p><b>16</b> 平和と公正をすべての人に</p> 	<p><b>目標: Goal 16</b> 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する</p>
<p><b>8</b> 働きがいも経済成長も</p> 	<p><b>目標: Goal 8</b> 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用 (ディーセント・ワーク) を促進する</p>	<p><b>17</b> パートナリーシップで目標を達成しよう</p> 	<p><b>目標: Goal 17</b> 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化</p>

◆編集後記

コロナ禍で、何かと活動が制約される状況ですが、前回に続いてSDGsについての内容や地区の活動などを紹介することができました。ご寄稿していただいた皆様に深く感謝申し上げます。【編集長 藤沢 茂】